

SPORT POLICY FOR JAPAN 2018

観覧募集

入場無料

自分たちの政策で 日本のスポーツを より良くしたい!

2020年まであと2年。

今、日本のスポーツが抱える課題は多様化しています。

そんな現状や将来に問題意識を持つ大学生が所属大学の枠を超えて、

政策提言を発表する場、それがSport Policy for JAPAN2018。

大学生300名が考えた政策にスポーツの未来があるかもしれない。

会場

神奈川大学 横浜キャンパス

東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車 徒歩13分
横浜市神奈川区六角橋3-27-1

参加大学一覧

亜細亜大学、江戸川大学、大阪経済大学、
大阪体育大学、神奈川大学、
桐蔭横浜大学、県立広島大学、
高知工科大学、産業能率大学、
四国大学、静岡産業大学、
順天堂大学、東海大学、
東北学院大学、東洋大学、一橋大学、
北翔大学、北海道教育大学岩見沢校、
明治大学、立教大学、立命館大学、
龍谷大学、早稲田大学

23大学
60チーム
310名



Sport Policy for Japan 2017より

2017年 政策テーマ例

- 『オフィススポーツの新しいカタチー中小企業に向けた政策ー』
- 『特別支援学校卒業後の成人障がい者に対する運動支援と支援体制の確立』
- 『東京2020大会終了後のボランティアに活躍の場を～東京オリンピック・パラリンピックのレガシー～』
- 『子どもと保護者の運動促進に向けたかるがもプロジェクト』など

2018年

日時 **10月27日(土) 10:30~18:55**
28日(日) 10:00~16:30

2日目は決勝6チームによるプレゼン、
最優秀チーム決定!

観覧申し込み、お問い合わせは大会ウェブサイトまで

<https://www.ssf.or.jp/spfj/2018/tabid/1627/Default.aspx>

